

緊急情報

消火器の訪問点検による 高額請求にご用心



トラブル
続出

不適切点検
返却拒否
支払強要

彼らのターゲットはあらゆる事業所

- 工場、作業所、事務所ビル
- スーパー、小売店
- 学校、病院
- マンションなど



この資料は、社員全員に回覧してください。

手口を知れば防げます！

狙われやすいのは、受付や派遣社員、アルバイトなど、消火器の点検に詳しくな



手口



契約業者になりすまして・・・

「消火器の〇〇〇〇です。消火器の点検時期になりました。今からお伺いします。」
と、電話がかかってきます(女性の声が多い)。

注意 予告なしで突然訪問する場合があります。



手口



契約書であることを隠して・・・

「薬剤の詰め替え」といって、消火器を集めて持ち去ります。そして「消火器を預かりましたので、ここにサインをください。」と契約書であることを隠してサインを求めます。



手口



金額を見て絶句！

高額な請求をされて、はじめて彼らが、従前から継続して依頼している点検業者ではなく、騙されたことに気がきます！



手口



支払いを強要

悪質業者はサインの入った「契約書」を持ち出し、合法的な「契約」であることを主張し、支払いを強要してきます。
拒否すると、更に強い口調で支払いを求めてきます。

※クーリング・オフが適用された判例もあります。

消火器点検によるトラブル

い人です。事前に、全ての社員に悪質業者の手口を知らせておくことが大切です。

!

水際の「受付」で防ぐ！

出入りの点検業者を巧妙に装います。
総務部、受付、休日の守衛室など、電話の代表窓口には

- 契約している点検業者名(社名・担当者名)
- 直近の点検実施日

を明確にしておき、契約していない点検業者は受付で断りましょう。

!

みだりにサインをしない！

消火器を集めると、悪質業者は書類を2つに折ったりして契約書であることを隠してサインを要求してきます。

サインを求められたら、その書類が何であるか確認しましょう。

サインを断っても、別の人にサインを求めることがあるので、職場の全員に周知しましょう。

知

っておきましょう。消火器のこと。

問 薬剤詰め替えは、一度に全部やらなくてはいけないの？



答 いいえ。一度に全数詰め替えの必要はありません。

(製造後3～8年の消火器の場合)

一般的には、事業所内に設置されている全消火器の5%を半年ごとに放射試験をし、その消火器の薬剤を詰め替えます。

高額な請求があった場合は

悪質業者が言った言葉や、その手口を詳細に記録しておき、相手の行為に法令違反がなかったか弁護士に相談することが最も確実です。

民間事業者間の契約内容について行政機関が関与することには限界がありますが、消防法令等に違反している場合には、消防や警察の協力を求めることもできます。

また、過去に消火器の訪問点検によるトラブルについて、裁判で争われた事例もあり、判決文等は最終ページに示した場所に紹介されています。

悪質業者は、事業所の形態や担当者によってここに示した手口を若干変えて契約を求めてくる可能性がありますので、裁判で示された裁判所の判断も参考にして対応してください。

なお、消火器の点検について知りたい場合は、お近くの消防設備保守協会へお問い合わせください。

